

カーボン・サーキュラー・エコノミーを学ぶ次世代ワークショップの開催について

1 要旨

将来世代において、カーボンリサイクルを中心としたカーボン・サーキュラー・エコノミーの認知や関心の向上を目的に、令和4年度から次世代教育の一環として、広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（以下、CHANCE）において、県内高校生等に向けた特別授業を実施している。

これらの取組に加えて、学校の枠を超えた交流や企業・研究者との対話を通じて、将来的な環境・エネルギー問題を考察し、行動していくことを目的としたワークショップを開催する。

※CHANCE: Council of HiroshimA for a carboN Circular Economy の略称

2 ワークショップ概要

(1) 日時

令和6年2月12日（月・祝） 14:00～16:30

(2) 場所

fabbit 広島駅前（広島市南区京橋町1-7）

(3) 対象

県内高校生・高専生等 20名程度

(4) 実施内容

テーマ:「未来ではCO₂が役に立つ!?エネルギー問題解決の鍵!?カーボンリサイクルについて学ぼう」

- ① 日本のエネルギー事情とカーボンリサイクルの説明
- ② CHANCE 会員企業等におけるカーボンリサイクル事例紹介
- ③ グループワーク

(5) 協力（CHANCE 会員企業等）

- ・IMAT（(一社) 日本微細藻類技術協会）
- ・ランデス株式会社
- ・広島大学大学院先進理工系科学研究科教授 市川貴之

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/workshop.html>

3 予算額(単県)

「環境・エネルギー産業集積促進事業」のうちカーボンリサイクル技術の推進関係
500千円